

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

北海道安平町

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	1億2310万円
うち令和7年度 交付決定額	8070万円 (66%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	4240万円 (34%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆R7年度食料品物価高騰に伴う高齢者世帯等臨時特別支援給金事業 事業費：4423万円 ※食料品特別加算を活用

食料品価格の高騰が続く中で、その影響を受けやすい高齢者世帯等へ限定して支援を行うことで、緊急かつダイレクトに食生活の維持を図るため、1世帯あたり2万円を給付する。

◆R7年度食料品物価高騰に伴う臨時プレミアム付商品券事業 事業費：2710万円 ※食料品特別加算を活用

食料品価格等の物価高騰の影響を受け続けている生活者及び商店を支援するため、商工会が実施するプレミアム商品券（プレミアム率50%）の発行を支援する。令和8年3月～4月に販売（1戸あたり最大2セット2万円）する。

◆エネルギー高騰に伴う高齢者等低所得世帯臨時特別支援給付金事業 事業費：1470万円

エネルギー価格の高騰が続く中で、その影響を受けやすい低所得世帯へ限定して支援を行うことで、緊急かつダイレクトに低所得の方々の生活の維持を図るため、1世帯あたり1.5万円を給付する。

事業者支援

◆公衆浴場エネルギー高騰臨時対策事業 事業費：153万円

エネルギー価格の高騰に伴う地域唯一の公衆浴場運営に係るA重油の単価上昇に対し、運営事業者への負担軽減の支援を行う。

◆道の駅事業継続支援臨時対策事業 事業費：90万円

エネルギー価格の高騰に伴う燃料・電気料金の増大に対し、町内唯一の道の駅指定管理事業者への負担軽減の支援を行う。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定